



ふくしま

児童数432名

文責 校長 柿原 敬道

- 【ふ】ふくしまを愛する子ども
- 【く】くり返し体をきたえる子ども
- 【し】しっかり考え、伝え合う子ども
- 【ま】まわりを思いやるやさしい子ども

最近の朝の出来事から

カレンダーを見ると『立冬』も過ぎました。朝の気温が次第に下がって来ていることを体で感じます。私の姿を見つけると、あわててポケットから手を出す子ども達もいます。そんな最近の朝の出来事を少し紹介します。

【100万円を拾った子達】

「校長先生、百万円拾いました。」と走ってきた子ども達がありました。「えー、本当？」見せてもらおうと大きな百万円でした。記念に、写真を撮りました。



【親切な方にお世話になりました】

「あぶないよ。足もとを見て。」道の真ん中に、直径5cmほどの大きさの糞が6個ほど落ちていました。通りかかる子ども達が踏まないようにしばらく立っていましたが、「片付けた方がいいね。」ということになりました。

糞を入れる袋を見つけきて、石を使って袋の中に全部入れました。「どこに捨てようか？」と迷っていると、通りかかれた男性の方が「このビニール袋に入れてください。」と言っていただきました。そして、「その石も片付けておきますよ。」と受け取られて、さっと立ち去って行かれました。お名前も分かりませんが、とても有り難い出来事でした。ありがとうございました。



【校長先生、がんばってください！】

「校長先生、おはようございます。がんばってください。」と朝の挨拶をしてくれる子ども達があります。励まされて元気がわきます。子ども達からエネルギーをもらっています。



【当たり前です。挨拶名人ですから！】

「あいさつが上手ですね。」と声をかけたら「あたりまえです。あいさつ名人ですから。」と返事が返ってきました。あいさつ名人としての強い自覚をもっている姿にうれしくなりました。432名のあいさつ名人誕生の日が楽しみです。



【月曜日は、特に大変】

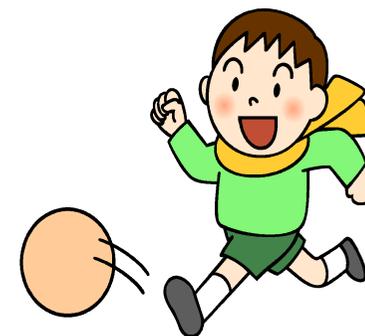
〈ランドセル〉はもちろんですが、月曜日には〈給食エプロン〉〈図書の本〉〈体操服〉と荷物が多くなります。そして、〈学童の着替え〉があったり、〈絵の具〉や〈習字道具〉〈図工の材料〉等をもってきている日もあるようです。子ども達は、たくさん荷物を持ってがんばって登校しています。



この日々くり返しの中で、たくましい心や体、粘り強さ等が培われています。がんばれ！福島小の子ども達！

怪我なく、健康一番で！

10月の『ほけんだより』に、前期にけがをして保健室に来た子が1450人と書いてありました。具合が悪くなって来室した子は866人でした。前期は、約100日でしたので、1日に14~15人の子ども達がけがをして保健室に来たこととなります。体調不良は、1日に8~9人です。この人数は、多いと思われませんか？少ないと思われませんか？



後期に入り、インフルエンザの流行というニュースも耳にします。これからますます寒くなっていきますが、健康一番で過ごしてほしいと願っております。

11日(土) 学習発表会

学習発表会に向けて、どの学年も練習に励んでいます。ぜひ、ご参観ください。

- ★ 1・2・3年生合唱「世界中の子どもたちが」
- ★ 4・5・6年生合唱「wish~夢を信じて」
- ★ なかよし 劇「おおきなかぶ」、1年生「べんきょうは たのしいよ」
- 2年生 音読「お祭り」、3年生「たからがいっぱい福島」、4年生「ふくしまよかまち大作戦~みんな笑顔でくらしたい~」、5年生「燈籠人形PRプロジェクト」、6年生「平和への願いをこめて~修学旅行で学んだこと~」

